

科目名 Subject	フェイシャルエステティック Facial Esthetics			教員名	エステチーム	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	2単位	
必修／選択	選択	授業形態	実習	時間	60時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○	○		
科目の概要	フェイシャルトリートメントの中のクレンジングとフェイシャルマッサージで基本となる6種類の手技（軽擦法・強擦法・揉擦法・打法・振動法・圧迫法）の目的と効果を理解し学び知識と技能を習得する。皮膚の基礎知識を理解し、モデルの肌タイプを判断する力を身に付ける。カウンセリングを行い様々な価値観、考え方を理解し受入れ、フェイシャル技術を通してモデルの肌の悩み等を課題として捉え、解決へと導く方法を学ぶ。					
授業方法	対面授業を基本とし状況によってオンライン授業実施もありうる					
授業の目標	本科目を履修することにより、日本エステティック協会の認定フェイシャルエステティシャン資格実技試験の1つであるフェイシャルマッサージ手技の目的と効果を理解し、スキンケアに関する口頭試問に答えられる。肌の状態や年齢（若者から高齢者）によってどの手技が適しているか理解し実践することができる。肌に合ったスキンケア化粧品の選定やスキンケアアドバイスができる。					
時間外学習（予習・復習）	エステティック技術、理論を理解し資格取得を目指すため、予習、復習しておく。各回の予習復習は概ね60分～90分を見込みます。					
教科書・教材	教科書		認定フェイシャルエステティシャン理論と技術（一般社団法人日本エステティック協会著作・発行）、教員作成資料、配布プリント			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	平常点20%（小テスト、身だしなみチェック、提出物等含む） 試験80%（実技テスト）					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	授業中の居眠りや私語など他の学生に迷惑がかかる様な行為が目立つ場合は、欠席扱い又は実習室を退出させる場合もある。 ※希望者のみ資格取得が可能（受験料と試験問題集は自己負担）学内での実技試験と筆記試験に合格すると資格取得申請が可能。					
本科目履修と関連する資格	資格名	一般社団法人 日本エステティック協会 認定フェイシャルエステティシャン資格				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション ポイントメイククレンジング手順を理解する	目元、口もとのメイクを落とす目的を理解し正しい手順で行うことができる。	配布プリント（ポイントクレンジングの手順）を復習しておく
第2回	ポイントメイククレンジングを実践する	目元、口もとのメイクを落とす目的を理解し正しい手順で行うことができる。	配布プリント（ポイントクレンジングの手順）を復習しておく
第3回	ベースメイククレンジングとスキンアップの手順を理解する	メイクを落とすことと化粧水を塗布する手順を理解し正しい手順で行うことができる。	配布プリント（顔全体のクレンジング、化粧水の目的、手順）を理解する。
第4回	ベースメイククレンジングとスキンアップを行う	メイクアップの状態に合った化粧品選択をしメイクを落とすことと化粧水を塗布出来る。	配布プリント（顔全体のクレンジング、化粧水の目的、手順）を理解する。
第5回	ポイントメイククレンジング～スキンアップ迄の手順を理解し実践する	メイクを落とすことと肌タイプに合った化粧水を塗布する手順を理解し正しい手順で行うことができる。	配布プリント（ポイント、顔全体クレンジング、化粧水塗布の手順）を復習しておく。
第6回	ポイントメイククレンジング～スキンアップ迄の手順を理解し実践する	メイクを落とすことと肌タイプに合う化粧水を選択できる。技術手順を理解し正しい手順で行うことができる。	配布プリント（ポイント、顔全体クレンジング、化粧水塗布の手順）を復習しておく。
第7回	フェイシャルマッサージ（軽擦法）の手順を理解する	軽擦法の目的・効果を理解し、正しい手順で行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージ（軽擦法）の目的、効果、手順）を復習しておく
第8回	フェイシャルマッサージ（軽擦法）を行う	軽擦法の目的・効果を理解し、正しい手順で時間内に行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージ（軽擦法）の目的、効果、手順）を復習しておく
第9回	フェイシャルマッサージ（強擦法）の手順を理解する	強擦法の目的・効果を理解し、正しい手順で行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第10回	フェイシャルマッサージ（強擦法）を行う	強擦法の目的・効果・手順を理解し、時間内に行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第11回	フェイシャルマッサージ（揉捻法）の手順を理解する	揉捻法の目的・効果を理解し、正しい手順で行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦、揉捻法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第12回	フェイシャルマッサージ（揉捻法）を行う	揉捻法の目的・効果・手順を理解し、時間内に行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦、揉捻法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第13回	フェイシャルマッサージ（打法）の手順を理解する	打法の目的・効果を理解し、正しい手順で行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦、揉捻、打法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第14回	フェイシャルマッサージ（打法）を行う	打法の目的・効果・手順を理解し、時間内に行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦、揉捻、打法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第15回	フェイシャルマッサージ（振動法）の手順を理解する	振動法の目的・効果を理解し、正しい手順で行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージの軽擦、強擦、揉捻、打法、振動法の目的、効果、手順）を復習しておく

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	フェイシャルマッサージ（振動法）を行う	振動法の目的・効果・手順を理解し、時間内に行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージ 軽擦、強擦、揉捻、打法、振動法の目的、効果、手順）を復習しておく
第17回	フェイシャルマッサージ（圧迫法）の手順を理解する	圧迫法の目的・効果を理解し、正しい手順で行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージ、軽擦、強擦、揉捻、打法振動、圧迫法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第18回	フェイシャルマッサージ（圧迫法）を行う	圧迫法の目的・効果・手順を理解し、時間内に行うことができる。	配布プリント（フェイシャルマッサージ、軽擦、強擦、揉捻、打法振動、圧迫法の目的、効果、手順）を復習しておく。
第19回	フェイシャルパック（肌タイプ）の目的・効果・手順の理解する	パック塗布の目的・効果・手順を理解し肌に合わせたパックを塗布できる。	配布プリント（フェイシャルパックの（肌別対応）目的、効果、塗布の手順）を復習をしておく
第20回	フェイシャルパック（肌タイプ）を塗る。肌タイプに合った種類を選択する。	パック塗布の目的・効果・手順を理解し肌に合わせたパックを速やかに塗布できる。	配布プリント（フェイシャルパックの（肌別対応）目的、効果、塗布の手順）を復習をしておく
第21回	拭き取り（スポンジ）の手順を理解する	パック拭き取りの目的・効果・手順を理解し肌に合わせたパックを塗布し、拭き残しなく除去できる。	配布プリント（フェイシャルパックの（肌別対応）ふき取りの目的、効果、手順）の復習をしておく。
第22回	拭き取り（スポンジ）を行う	パック拭き取りの目的・効果・手順を理解し肌に合わせたパックを塗布し、拭き残しなく除去できる。	配布プリント（フェイシャルパックの（肌別対応）ふき取りの目的、効果、手順）の復習をしておく。
第23回	フェイシャルマッサージを行う（マッサージ手技の手順確認：復習する）	クレンジングとマッサージとパックと仕上げまでを正しく行い、高齢者への対応も学び、実践できる。	配布プリント（フェイシャル技術の目的、効果、手順を理解し高齢者への対応）を復習しておく。
第24回	フェイシャルマッサージを行う（マッサージ手技の手順確認：復習する）	クレンジングとマッサージとパックと仕上げまでを正しく行い、高齢者への対応も実践できる。	配布プリント（フェイシャル技術の目的、効果、手順を理解し高齢者への対応）を復習しておく。
第25回	フェイシャルマッサージを行う（マッサージ手技の手順確認：復習する）	フェイシャルコースの目的・効果を理解し正しい手順で時間内に行うことができる。	配布プリント（クレンジングとフェイシャルマッサージ（基本6手技全て）の目的、効果）を把握する
第26回	フェイシャルマッサージを行う（マッサージ手技の手順確認：復習する）	フェイシャルコースの目的・効果を理解し正しい手順で時間内に行うことができる。	配布プリント（クレンジングとフェイシャルマッサージ（基本6手技全て）の目的、効果）を把握する
第27回	フェイシャルマッサージとパック塗布を行う	フェイシャルコースの目的・効果を理解し、使用化粧品の選定を行いながら正しい手順で時間内に行うことができる。	配布プリント（クレンジングとフェイシャルマッサージ（基本6手技全て）の目的、効果、化粧品効果）を把握する
第28回	フェイシャルマッサージとパック塗布を行う。マッサージ効果とパックの効果を述べる。	フェイシャルエステの目的・効果を理解し、モデルに合ったプランを立て、各技術を正しい手順で時間内に行うことができる。	配布プリント（クレンジングとフェイシャルマッサージ（基本6手技全て）の目的、効果、プラン組み立て）を把握する
第29回	技術のまとめ①（手順確認）レベルチェックをする	フェイシャルコースの目的・効果・手順を正しく理解し、資格の合格基準を満たすことができる。	フェイシャルエステの知識（目的、効果、手順）を理解し確認
第30回	技術のまとめ②（効果確認）レベルチェックをする	自分の欠点を見つけ、知識を確実なものとし、実践できる。	フェイシャルエステの知識、技術を正しく理解し実践出来るよう確認する